

教育委員会点検・評価報告書

(令和4年度評価)

恵那市教育委員会

目 次

第1章 点検・評価制度の概要	
1 点検・評価の目的	3
2 点検・評価の対象	3
3 点検・評価の方法	4
第2章 教育委員会の活動状況に関する事項の点検及び評価	5
教育行政評価委員会からの意見	12
第3章 教育委員会の行う事務事業の執行状況に関する事項の点検・評価	15
教育行政評価委員会からの意見	26
(参考資料)	
1 恵那市教育委員会点検評価実施要領	33
2 恵那市教育委員会の組織図	36
3 令和4年度恵那市教育委員会提出議案等について	37
4 恵那市教育行政評価委員	44

第1章 点検・評価制度の概要

1. 点検・評価の目的

恵那市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会の主要な施策や事務事業の取組状況について点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図るものです。

また、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進いたします。

【参考】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検・評価の対象

教育委員会は、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」（平成21年4月1日決裁）に基づき、令和4年度の教育委員会の事務事業等について、次の内容の点検・評価を実施しました。

- (1) 教育委員会の活動状況に関する事項
 - ア 教育委員会の会議の実施状況
 - イ 教育委員会の調査活動の状況
- (2) 事務事業の執行状況に関する事項
 - ア 主要施策の執行状況
 - イ 主要施策の執行による成果
- (3) その他教育委員会が必要と認める事項

3. 点検・評価の方法

点検及び評価にあたっては、次の評定基準により、達成度についてその評価を行っております。

評定区分	評 定
A	目標を大きく上回る実績
B	目標をやや上回る実績
C	目標どおりの実績
D	目標をやや下回る実績
E	目標を大きく下回る実績

なお、地教行法第26条第2項に規定されている「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」に基づき、評価委員会を設置し、評定結果に対する意見の聴取を行いました。

第2章 教育委員会の活動状況に関する事項の点検及び評価

	実 績	内 容 ・ 成 果 ・ 課 題
教育委員会会議 の実施状況	<p>開催回数</p> <p>定例会議 12回 (12回)</p> <p>臨時会議 1回 (1回)</p> <p>審議件数</p> <p>議案 30件 (26件)</p> <p>うち可決したもの 30件 (26件)</p> <p>協議事項 2件 (2件)</p> <p>報告事項 191件 (137件)</p> <p>その他教育長・教育委員報告</p> <p>12件 (12件)</p> <p>※()内は令和3年度実績</p> <p>※議案案件の詳細については別紙に掲載</p>	<p>月1回の定例会を開催し、議案審議および協議、報告を行い、委員による意見交換を行った。</p> <p>議案は、恵那南地区中学校の統合について、公共施設予約システム導入に伴う規則等の改正、教育・発達支援センター条例施行規則の制定等、その他は予算関係が主なものである。報告事項では、物価高騰による市内小中学生及び園児の給食費支援等に関する事項や、嚶鳴フォーラム in 恵那 2022 の進捗について報告を行った。</p> <p>重点目標については、主管課から5項目の課題、実施方策および進捗状況について説明を受け状況を確認した。</p> <p>令和4年度は、山岡中学校の視察、中山道広重美術館の視察、中学生のスケート教室の視察等を取り入れながら、会議を現場で実施したことで、状況等の確認ができた。</p> <p>【評価】</p> <p style="text-align: center;">C</p>
調査活動等の状況	<p>1. 市外視察</p> <p>○令和4年10月21日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嚶鳴広場、平洲記念館 (愛知県東海市) ・岐阜市立草潤中学校 (岐阜県岐阜市) 	<p>令和4年度、恵那市で「嚶鳴フォーラム」を開催するにあたり、先人顕彰事業の推進に係る研究のため、先人が伝える教えのヒントがたくさん詰まった嚶鳴広場、平洲記念館を視察した。また、佐藤一斎をはじめ</p>

	<p>2. 市内視察等</p> <p>○令和4年5.6.7.9.10.11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問 22校 ・こども園訪問 14園 <p>○令和4年9.10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会、体育祭 <p>○令和4年6月11日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「少年の主張」大会 <p>○令和4年6月25日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵那市中学校総合体育大会 <p>○令和4年11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育研究発表会 3校 大井小学校、大井第二小学校 恵那東中学校 <p>○令和5年1月21日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下田歌子賞表彰式 <p>○令和5年1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と市教委懇談会 22回 <p>○令和5年1.2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめの会 3校 中野方小学校、東野小学校 明智中学校 <p>○令和5年3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校卒業式 	<p>とする恵那市の先人に係る資料の展示、功績を紹介する先人顕彰拠点施設の整備の参考とした。</p> <p>不登校児に対応する学校の対応について参考とするため、不登校を経験した生徒のありのままを受け入れ、個に応じたケアや学習環境の中で心身の安定を取り戻しつつ、新たな自分の可能性を見出すことを目指す岐阜市立草潤中学校を視察した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和3年度に引き続き、感染対策を徹底した中で、学校訪問、行事に教育委員が参加、出席。教育現場の状況や実際の授業の様子を参観して、教職員の声に耳を傾け、現状の課題の把握や指導に努めた。</p> <p>卒業式は、時間短縮、規模縮小により、出席者が限られた中での開催となったが、ICT環境整備を生かし、他の教室等でライブ中継を行うなど、各学校で工夫を凝らした卒業式を行った。</p>
--	--	---

	<p>3. 岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会</p> <p>・令和4年11月11日（金） （海津市）</p>	<p>岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会が海津市 OCT 文化センターで開催された。研究総会ではグループに分かれて分科会方式の実践発表及び交流会が行われ、他市町村教育委員との意見交換を積極的に行った。</p> <p>【評価】</p> <p style="text-align: center;">C</p>
<p>その他の事項</p>	<p>1. 総合教育会議</p> <p>○第1回</p> <p>・令和4年8月25日（木）</p> <p>・恵那市内の小中学校のいじめ・不登校の現状と取組み</p> <p style="margin-left: 20px;">① 「いじめ」について</p> <p style="margin-left: 20px;">② 「不登校」について</p> <p>○第2回</p> <p>・令和5年2月20日（月）</p> <p>・恵那南地区中学校再編について</p>	<p>総合教育会議では、テーマについて説明後、市長と教育委員との意見交換を行った。</p> <p>恵那市内の小中学校のいじめ・不登校の現状と取組みについて説明。</p> <p>委員からは、「いじめに対する対処の仕方も大切ですが、それが起こらないような教育、人間形成、人との付き合いの仕方も大切だと思う。」などの意見があった。市長からは、「子どもたちの精神の不安定について、多くの事を研究され、症状がパターン化されたものに関し、対処法が確立されてくれば、早期の発見や早期の対処につながると思う。」など、いじめ・不登校について意見交換を行った。</p> <p>山岡中学校の校舎及び体育館の視察を行った。会議では、恵那南地区中学校再編についての保護者及び地域の説明会について説明。</p> <p>委員からは、「子どもたちが、今後、社会で生き抜いていくための力をつ</p>

	<p>2. 嚶鳴フォーラム in 恵那 2022 期間：令和4年11月18日～19日 参加者：延べ950人</p>	<p>けるための統合であり、たくさんの同じ年代の子どもの中で切磋琢磨しながらベースを身につけていく大事な時期だと思う。統合して、これはすごい学校だなという魅力あるものに皆で知恵を出し合っていく必要がある。」との意見があった。</p> <p>市長からは、「南地区中学校の統合を進めることで、全体として、恵那市の教育の基礎的な体力をかさ上げしていきたい。地元を愛する子どもたちをどうやって育てるかについて考えたい。魅力ある学校とは何だというのが一番大きなテーマだと思う。教育委員会が実現しようとしている新しい学校の姿を全面的にバックアップし、支えようと思う。」など、恵那南地区中学校の統合について意見交換を行った。</p> <p>佐藤一斎先生生誕250年の年に、恵那市で先人顕彰事業「嚶鳴フォーラム」を開催。</p> <p>1日目、岩村歴史資料館、明智大正ロマン館で山本芳翠作品展を見学した後、嚶鳴協議会加盟自治体の市町長、教育長が恵那文化センターで意見交換を行った。</p> <p>2日目、「子ども嚶鳴フォーラム」では、子どもたちが、先人学習の発表を行い、ゲストの鈴木亮平氏から子どもたちへ温かいコメントをいただいた。多くの市民が参加し、郷土の先人の教を学ぶすばらしさを知り、先人顕彰事業について関心を持つ機会とすることができた。</p>
--	--	--

	<p>3. 中学生と恵那市の未来を語る会 (生徒会サミット) 令和4年7月29日(金) 恵那市役所 議場 中学校8校の生徒会代表と教諭 恵那市議会議員</p> <p>4. コロナ禍における二十歳を祝う会(恵成式)の実施 ○令和5年二十歳を祝う会(恵成式) 日にち: 令和5年1月8日(日) 会 場: 恵那文化センター 該当者: 523人 出席者: 467人(89.3%)</p> <p>5. ICT教育の取り組み ○遠隔交流教室の活用 恵那南地区中学校5校に設置した遠隔交流教室の実践。</p>	<p>議場で議会形式をとりながら、市議会が中学生からのさまざまな提案に耳を傾け、市政に反映させることを目的として、「中学生と恵那市の未来を語る会」を開催した。</p> <p>テーマを「持続可能な恵那市を目指して～SDGsにどのように取り組むか～」とし、中学校生徒会が各校の取り組みを紹介し、各校の取り組みとSDGsの目標とを結び付け、恵那市の未来のためになることを市議会に提案できた。</p> <p>令和4年4月1日から、民法改正により成年年齢が18歳に引き下げられた。成人式の時期は、法律による決まりはなく、これまで通り20歳を対象に開催する自治体もあれば、18歳を対象に開催する自治体もあった。恵那市は、これまで通り20歳を対象に式典を開催することとした。</p> <p>また、実行委員がアイデアを出し合い、式典の名称「成人式」を、「二十歳を祝う会 恵成式」に改め、今後の名称とした。</p> <p>会場への入場は、新20歳とし、保護者等のためにYouTube市公式チャンネルやケーブルテレビで生配信した。また、サテライト会場を集会室に設け、60人の利用があった。</p> <p>遠隔交流教室では、教科の合同授業の開催、普段接することのできない日本航空やホリプロ等の企業との職業講話、ふるさと学習等の交流活動、5校の活動を深める生徒会活動等の実施により、新しい学び合いの</p>
--	--	---

	<p>6. コロナ禍における学校行事</p> <p>○修学旅行 5月中旬から6月下旬 10月下旬から11月中旬に実施</p> <p>○運動会・体育祭 9月から10月に実施</p> <p>7. 小学校授業での「かけっこ教室」の展開</p> <p>8. こども園へのICT技術の導入</p> <p>9. 給食賄材料費の高騰に対する支援の実施</p> <p>○エーナ給食の日 実施期間：令和4年9月から 対 象：市内小中学校 22校</p>	<p>形が定着し、今後の活用の場の幅を広げることができた。</p> <p>コロナ第7波（7月中旬～9月末、）第8波（11月末～2月上旬）の影響がある中、学校生活での基本的な感染防止対策（体調管理、マスクの着用、手指消毒、換気等）を徹底することで、当初計画のとおり実施することができた。</p> <p>コロナ禍による感染防止の観点から、各学校は内容を縮小し半日開催等それぞれ工夫をしながら開催することができた。</p> <p>100m走元日本記録保持者である青戸慎司氏によるかけっこ教室を、5月～9月にかけて全14小学校で、5年生を中心に実施した。</p> <p>運動会では児童の走る姿勢が劇的に良くなったとの声が聞かれた。</p> <p>保育業務の効率化と保護者の利便性向上を図るため、システムを導入するとともに、全こども園に無線LANとタブレット（全121台）を整備した。</p> <p>外部講師と市内こども園14園をオンライン中継で繋ぎ、実技講習を令和5年2月20日に実施した。</p> <p>給食食材費高騰分の負担を保護者に求めることは家計への影響が大きいことから、週1日を恵那産の食材を使用又は市内事業者から調達を行う「エーナ給食の日」とし、これま</p>
--	---	--

	<p style="text-align: center;">市内公立こども園 14 園 (指定管理園 3 園含む)</p> <p>○給食費の支援 実施期間 令和 5 年 1 月から 3 月末まで 対象者 市内小中学校の児童生徒 特別支援学校小中学部、私立小 中学校等の児童生徒 こども園及び幼稚園（私立含む） の園児（3 才未満児含む）</p> <p>10. 児童及び生徒による快適な避難 所をテーマにしたプレゼンテーシ ョンの実施 令和 4 年 12 月 9 日（金） 恵那市役所西庁舎 3 階 災害対策室 A B</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">大井第二小学校</td> <td>5 年生</td> </tr> <tr> <td>三郷小学校</td> <td>5, 6 年生</td> </tr> <tr> <td>武並小学校</td> <td>6 年生</td> </tr> <tr> <td>恵那東中学校</td> <td>2 年生</td> </tr> </table>	大井第二小学校	5 年生	三郷小学校	5, 6 年生	武並小学校	6 年生	恵那東中学校	2 年生	<p>でと同じ安心で安全かつ栄養価の高 い給食を提供した。</p> <p>更なる保護者の負担軽減のため、 新型コロナウイルス感染症対応地方 創生臨時交付金を利用し、市内小中 学生及び園児の給食費を全額支援し た。</p> <p>小中学校にて児童及び生徒が避難 所設営体験を実施し、その体験を通 じて気づいた点や避難所設営におけ る自らの役割、避難所生活がより快 適になるための改善点の確認を行い 気づいた点及び改善点を、各校から 市に提案を行った。</p> <p>市長からは、「自分の場所が確保で きる配慮が必要という提案もあれ ば、共有スペースで交流することが 必要という提案もあった。一見真逆 のようだが、避難所にはいろいろな 立場の方がおり、さまざまな視点が 大切だと気付かされた」「市としてや るべきことを考え、すぐにできるこ とは対応し、訓練や人材育成は防災 会議に提案するなど、皆で取り組め る仕組みを作っていきたい」と講評 をいただいた。</p> <p>【評価】 B</p>
大井第二小学校	5 年生									
三郷小学校	5, 6 年生									
武並小学校	6 年生									
恵那東中学校	2 年生									

【活動状況に関する事項の教育行政評価委員会からの意見】

◆教育委員会会議の実施状況

- ・例年通り定例会議の回数が実施され、安定した恵那の教育が行われている。課題としては、恵南地区の中学校の統合に係わる内容が継続している。これは、少数意見を大切にしている証しであり、恵那市教育委員会の個の意見を生かす伝統でもある。個を大切にすることでいえば、給食費支援、教育発達支援に力をいれていることからわかる。
- ・教育行政に関わって、事務局からも多種多様な内容について、微に入り細に入り報告がなされており、情報共有が適切に図られている。
- ・市役所以外の場所でも会議が開かれており、重点目標に関わる実施方法及び進捗状況等について、現地において確認することができている。
- ・古きよき伝統・文化を大切にし、郷土を愛する子を育てることを目指し、新しい時代に即応できるようにICT教育の研究や1年生からICTにかかわらせる教育を実施するなどバランスのよい恵那の教育を進めようとしていることがわかる。
- ・発達障がい疑われる子どもは、だんだん増えてきていると思う。教育支援センター等を活用しながら、疑われる子に対して、有効に活用して支援をしていくことをこれまで以上に大事にしていきたい。
- ・恵那南地区の中学校統合では、子どもたちが新たな学校で友達が増えて、大勢の集団の中で学校生活ができるんだということを楽しみにしている生徒がたくさんいる。何とか実現というか、統合してよかったねというふうに子どもたちが思える、それから保護者の方も、地域の方も思えるような方向に持っていければいいなと思う。
- ・小さい学校では児童、生徒がどんどん減ってきている。中学生には専門の先生に教えてもらうことが学力をつけることにつながる。

◆調査活動等の状況

- ・先人教育の推進や不登校への対応のための情報を得ようと、先進事例等に学ぶ市外視察は有益である。

- ・市外調査で平洲記念館の視察、草潤中学校の視察が行われたが、現在、置かれている教育に関わる内容であり、適切である。特に個に応じた手だての研究は大切な内容であり、原因究明と対策を早急にすべきである。
- ・市内調査では、こども園・小・中学校など現場に出かけて子どもの姿を視察するなど、子どもや教職員を大切にしている姿勢が伺える。学校や団体の裁量に任せて中止するのではなく実施の方向で工夫をさせていることは、現場を信頼している証しである。
- ・先人顕彰等の主管行事や学校・園の訪問、教職員等との懇談など、現状把握や直接指導を行うことができる市内視察等についても、きわめて重要な取組である。
- ・子どもにも先生にもいい刺激になるので、人に見てもらおうということは大事なことだと思う。
- ・他所に記念館があるのに恵那市がないのでは残念である。佐藤一斎に力を入れているなら、恵那でも記念館を創ることで恵那の目玉の一つにしていけないといけない。
- ・ホリプロの専務さんが、原子力のお話を交えて非常に面白く話された。いろいろなところに佐藤一斎の話が普及しているのは、こういう活動の成果だろうなということを感じた。
- ・ICT環境で子どもたちのタブレットは小学校へ入って卒業するまでの貸与なのか、壊れたときはどうするのか、考えておいた方がいい。

◆その他

- ・総合教育会議は、教育委員会が課題としている統合中学校問題やいじめ不登校問題などを市長に理解、支援してもらうために必要であり、ますます重要になってくると思う。市長に教育委員会が進めている教育の支援者となってもらうことは必要不可欠である。
- ・嚶鳴フォーラムの成功はとてもよかった。この成功体験を生かして先人を知り、恵那に貢献してくださっていることを重視して教育してほしい。
- ・陸上、スケートなど専門家を招いての教育は、子どもたちの欲求（早く走りたい、うまく滑りたいなど）を満たすことにつながり継続してほしい。教えてもらったことを

子どもたちが意識して実践できたり、その支援を教員ができるとうい。教員も参加し、ともに学ぶこともよいと思う。

- ・小学校における「かけっこ教室」や、恵那南地区中学校における遠隔交流教室を利用した「リモート職業講話」など、外部からの講師を招いて開催する講座については、教育効果が非常に大きい。このような講座が無料で数多く開催できるような環境整備ができるとうい。
- ・以前、小・中学校区で総合型スポーツクラブというのが何年か前にやっていたが、今、子どもたちにスポーツを教えるという仕組みはどうなっているか。
- ・図書館の関係ですが、どういう選定基準で本を選んでいるのか。
- ・昨年、村上選手のフィギュアがあったということ。恵那市にアウトドアのスケート場、設備は結構いいと思う。昨年も、青森の国体では地元・恵那市の遠藤二千翔選手が優勝し、一番南の端にある岐阜県から国体で優勝するというのは珍しいとういか、立派な、名誉なことである。地元の選手でも結構いい選手がたくさんいる。ぜひ地元・恵那市の出身選手、スピードのアウトリンクを滑る姿を見せて、子どもたちが遠藤選手みたいなスケートの選手になりたいなとうい機会を作っていただきたい。

第3章 教育委員会の行う事務事業の執行状況に関する事項の点検・評価

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価
02 総務費							
01 総務管理費							
16 高等教育振興費							
			高等教育振興事業費 (学びの継続)	3,730	市内高等学校の魅力が高めるため、高校と企業が連携し魅力ある高校づくりを支援することに加え、恵那南高校に明知鉄道で通学する生徒に通学定期の半額補助を行った。 ・報酬(コーディネーター 1人) ・旅費 ・消耗品費 ・委託料(6次産業学習推進業務、ドローン教育学習推進業務等) ・通学費補助事業(33人)	C	C
			教育総務課				
03 民生費							
02 児童福祉費							
03 こども園費							
			こども園教育・保育推進事業費 (安心子育て)	1,063,068	こども園(14園)では、園児一人ひとりの発達に応じて「生きる力」の基礎となる資質・能力を一体的に育むことを目的に恵那市幼児教育の共通の取り組みとして4本の柱(あいさつ、読書活動、英語遊び、特色ある園活動)を掲げて教育・保育を実施した。 ・人件費(職員74人、会計年度任用職員147人) ・報償費(研究会等謝礼) ・旅費(会計年度任用職員通勤費 他) ・需用費(消耗品費、光熱水費、修繕費、賄材料費) ・役務費(通信運搬費、電話料、手数料、保険料 他) ・委託費 保守点検委託料(建物維持管理保守等) 業務委託料(指定管理委託料等) ・使用料及び賃借料(器具借上料、土地借上料、複合機借上料) ・原材料費(こども園砂場用の砂 他) ・備品購入費(保育備品、絵本購入 他) ・負担金補助及び交付金(災害共済給付掛金、通園助成補助 他) ・公課費(山岡こども園 園バス重量税)	C	C
			こども園発達障がい児等支援事業費 (安心子育て)	68,303	支援が必要な園児に対して、加配保育教諭を配置するなど一人ひとりの発達に配慮した保育を実施した。 ・人件費(会計年度任用職員 37人) ・報償費(研究会等講師、会議委員謝礼) ・旅費(会計年度任用職員通勤費) ・需用費(消耗品費)	C	C
			こども園改修事業費	163,303	市内8園(大井、東野、やまびこ、みさと、飯地、岩村、山岡、上矢作)の衛生面や安全面の向上を図るため、トイレの洋式化、乾式化を行った。 明智こども園、上矢作こども園の園舎改修工事及びやまびここども園増築設計を実施した。 ・委託料(設計、支障木伐採等) ・工事請負費 トイレ洋式化改修工事(R3繰越分) 明智こども園改修工事 上矢作こども園改修工事	B	B
			幼児教育課				
			教育・保育施設支援事業費 (安心子育て)	197,763	私立保育所2園と保育の実施に関する委託契約を締結し、園の運営費として国の基準により算出した委託料を支払った。 小規模保育事業認可保育所2ヶ所に運営費の交付を行った。 保護者の利便性を図るため、市外私立保育所等(8園)への広域入所を実施した。 ・委託料(市内私立保育園2園等) ・負担金補助金及び交付金 延長保育事業補助金 認可保育所運営費 保育士等処遇改善臨時特例補助金 施設等利用費(認可外保育施設) 保育所・小中学校等給食費補助金 新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金 物価高騰支援金交付事業	C	C
			幼児教育課				
10 教育費							
01教育総務費							
01 教育委員会費							
			教育委員会費	1,824	教育委員会定例会12回、臨時会1回を開催した。 ・委員報酬 ・事務費	C	C
			教育総務課				

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価		
			02 事務局費						
			教育総務一般管理経費 教育総務課	154,648	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会事務局に係る事務局経費 ・職員給与費 14人、教育長 ・報償費（教育行政評価委員、恵那市教育環境等検討委員等） ・需用費（消耗品・燃料費等） ・役務費（通信運搬費・自動車損害保険料） ・負担金補助及び交付金 ・公課費 	C	C		
			教員住宅維持管理経費 教育総務課	8,397	<ul style="list-style-type: none"> 教職員住宅（全37戸）の施設の維持管理・修繕を実施し、良好な居住環境の維持に努めた。また、老朽化が進んでいる飯地校長住宅2戸を解体した。 ・需用費（電気代、光熱水費、建物修繕料） ・役務費（火災保険料、検査手数料等） ・委託料（施設管理委託料） ・使用料及び賃借料（土地借上料） ・工事請負費 飯地校長住宅解体工事 	C	C		
			学校教育一般経費 学校教育課	104	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校教育に係る一般事務経費 ・需用費（学校教育一般事務費、車両点検整備費） ・役務費（クリーニング料、自動車損害保険料） ・公課費（自動車税（岩邑中）） 	C	C		
			奨学資金貸与基金積立金経費 教育総務課	0	預金利子400円の積み立てを行った。	C	C		
			03 教育振興費						
			特色ある教育推進事業費 （安心子育て） 学校教育課	64,664	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある教育推進のため外国語指導助手を導入し、小中学校の英語教育、外国語活動を実施した。 学校の教育諸活動を充実し活性化させるための支援を行った。 （コミュニティ・スクールの運営、PTA連合会への支援） 小中学校のスケート教室のバス代及び使用料の補助を行い、児童生徒のスケート技術の向上及びスケートの振興を図った。 学校現場が、さまざまな問題に対し、円滑な問題解決を図るための体制を構築するため、弁護士との相談等による支援としてスクールロイヤー制度を導入した。 ICT教育の更なる推進を図るため、学校内外問わず、子どもたちへ包括的なICT教育支援の実施や、きめ細かなサポートを行うための施設として「ICT教育らぼ」の設置に向けて準備を行った。 ・報酬（ALT給与6人、総括指導相談員等報酬2人、ICT支援員5人、事務補助3人） ・共済費（ALT・総括指導相談員・ICT支援員社会保険料） ・報償費（地域未来塾講師謝礼） ・旅費（新規ALT研修費用弁償、ALT・総括指導相談員・ICT支援員通勤費） ・需用費（地域未来塾テキスト・教材費等） ・役務費（ALT損害保険料、学習支援者補償） ・委託料（ふるさと魅力体験事業、フィルタリングサービス、ICT教育らぼ設置にかかる環境整備事業） ・使用料及び賃借料（小中学校スケート教室） ・備品購入費（図書購入費、ICT教育らぼ機器購入費） ・負担金補助及び交付金（諸団体負担金） 	B	B		
			遠距離通学等対策事業費 （移動） 教育総務課	67,641	<ul style="list-style-type: none"> 遠距離通学児童・生徒の安全な登下校のため、スクールバスの運行と定期券回数券の交付に加え、公共交通機関やスクールバスの利用ができませんで自家用車で送迎している保護者に対し、通学補助金を交付し、より安全な登下校に努めた。 ・需用費（消耗品・燃料費・光熱水費） ・役務費 通信運搬費（通学バス回数券・定期券代） ・スクールバス運転業務委託 ・通学補助金 7人（うち兄弟2組） 	C	C		
			教育発達相談支援事業費 （学びの継続） 学校教育課	42,382	<ul style="list-style-type: none"> 適応指導教室及び教育相談室を運営し、家庭訪問による相談の実施や、学校生活になじめない児童生徒の学習等の機会確保を行った。 教育発達相談センターあおばでは、発達相談、発達検査体制の充実を図り、子ども、保護者及び園、学校のサポートを行った。 教育相談、発達相談及び適応指導教室を一体化とした、教育・発達支援センターの立ち上げに向け準備を行った。 心の教室相談員を配置し、児童生徒が悩みを気軽に相談しストレスを和らげ心のゆとりがもてる環境を提供した。 ・報酬（心の教室相談員8人、適応指導教室6人、発達相談センターあおば4人） ・共済費（社会保険料等（心の教室相談員、適応指導教室、発達相談センターあおば）） ・報償費（教育支援委員会委員謝礼等） ・旅費（通勤費（心の教室相談員、適応指導教室、発達相談センターあおば）） ・需用費（発達検査用消耗品、適応指導教室消耗品等） ・役務費（適応指導教室・発達相談センターあおば通信電話料） ・使用料及び賃借料（適応指導教室・発達相談センターあおば複合機借上げ） ・委託料（発達相談・検査委託料 心理士2人） ・備品購入費（特別支援学級・通級指導教室事務用備品） ・負担金補助及び交付金（諸団体負担金） 	C	C		

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価
		04	教育研究費				
			学校教育研究事業費 (学びの継続)	10,318	<p>教育研究指定校において、それぞれの研究テーマを基に校内研究を進め、発表会を持ち教育指導上の効果を高めた。 (市指定研究発表校・・・明智小、岩邑小、恵那東中、飯地小(へき地)) (市指定研究中間発表校・・・中野方小、東野小、明智中) ふるさと学習読本を出版し、様々な教育活動で活用できるよう各学校、関係機関へ配本した。また、データ化によるホームページへの掲載も行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費(研究事業講師謝礼、読書感想文記念品) ・需用費(市指定研究事業、課題研究委託事業、副読本増刷、ふるさと学習読本印刷及びデータ化) ・役務費(キャリア教育保険料、研究事業切手代等) ・負担金補助及び交付金(岐阜県小中学校教育研究会会費) 	C	C
		02	小学校費				
		01	学校管理費				
			小学校施設管理経費	108,295	<p>市内の小学校の施設、設備が安全に使用できるように適正な維持管理・修繕に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費(消耗品、修繕料、遊具修繕料) ・役務費(手数料、建物共済保険金) ・委託料(施設管理委託料、保守点検業務委託料) ・使用料及び賃借料(土地借上料) ・工事請負費 <p>山岡小学校プールサイド改修工事 大井第二小学校少人数教室エアコン設置工事 大井第二小学校グラウンド排水改良工事 上矢作小学校校舎屋上防水改修工事 東野小学校給食用昇降機改修工事 大井第二小学校給食用昇降機改修工事 上矢作小学校体育館屋上防水改修工事 他 串原小学校ろ過装置取替工事(R3繰越分) 大井第二小学校グラウンド暗渠排水工事(R3繰越分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原材料費 ・負担金及び交付金(施設維持負担金) 	C	C
			小学校運営一般経費	123,329	<p>小学校14校の教育環境の維持、管理運営を行った。 小学校管理備品を購入し教育活動を円滑に展開するため推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬(学校用務員・給食補助員14人、スクールサポートスタッフ12校(コロナ消毒作業員14人)) ・給料(学校用務正職員給料2人) ・職員手当(学校用務正職員) ・共済費(学校用務正職員共済掛金、学校用務員・給食補助員社会保険料、労災保険料) ・報償費(小学校入学・卒業記念品) ・旅費(学校用務員・給食補助員・スクールサポートスタッフ(コロナ消毒作業員)通勤費) ・需用費(小学校管理運営事務費、維持費) ・役務費(小学校通信費等) ・業務委託料(小学校校内清掃) ・使用料及び賃借料(小学校モップ借上料) ・備品購入費(小学校管理備品) 	C	C
		02	学校教育振興費				
			小学校教育振興費 (学びの継続)	129,240	<p>教材アプリやICT関連機器を購入し、ICT教育環境の向上を図った。また、機器の修理や保守管理を行った。 教育振興事業(ふるさとふれあい交流・特色ある学校づくり・野外活動・食育推進事業)を実施し教育諸活動の充実・活性化を図った。 準要保護、特別支援学級児童生徒の援助奨励を行い、該当者の認定と支給を行い、保護者負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬(学習支援員24人) ・共済費(学習支援員社会保険料、労災保険料) ・旅費(学習支援員通勤費) ・需用費(教育振興事業事務費、維持費、情報機器修繕費等) ・委託料(学校ネットワーク機器保守、校務用PC運用保守、タブレット端末運用支援業務等) ・使用料及び賃借料(デジタル教科書ソフトウェア使用料、学習支援ソフト使用料、タブレット端末アプリ使用料等) ・備品購入費(遠隔学習用備品、学校液晶ディスプレイ、小学校児童図書購入費、理科振興備品等) ・負担金補助及び交付金(小学校教育振興事業補助金、小学校長会等負担金) ・扶助費(特別支援教育就学奨励費、要保護準要保護児童援助費) ・備品購入費(VR機器(バーチャル・リアリティ機器)購入費)(R3繰越分) 	C	C
			学校教育課				

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価
		03	学校建設費				
			小学校施設改修事業費	306,869	<p>学校側や地元の要望を受け、小学校施設の改修等を行い、安心・安全な環境の維持に努めた。 三郷小学校大規模改修工事及び三郷小学校屋内運動場大規模改修工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料 三郷小学校大規模改修工事監理業務委託 三郷小学校屋内運動場改修工事監理業務委託 東野小学校屋内運動場改修工事設計業務委託 東野小学校屋内運動場空調設備設計業務委託 工事請負費 三郷小学校大規模改修工事 三郷小学校屋内運動場大規模改修工事 三郷小学校屋内運動場外構舗装工事 他 	C	C
		03	中学校費				
		01	学校管理費				
			中学校施設管理経費	70,133	<p>市内の中学校の施設、設備が安全に使用できるように適正な維持管理・修繕に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費（消耗品、修繕料） 役務費（手数料、建物共済保険金） 委託料（施設管理委託料、保守点検業務委託料） 使用料及び賃借料（土地借上料） 工事請負費 恵那西中学校技術教室棟防水改修工事 恵那北中学校プールサイド改修工事 上矢作中学校屋上防水改修工事 恵那西中学校特別支援教室整備工事 上矢作中学校消防設備受信機取替工事 明智中学校体育館雨漏り補修工事 他 岩邑中学校渡り廊下天井改修工事（R3繰越分） 原材料費 負担金及び交付金（施設維持負担金） 	C	C
			中学校運営一般経費	71,342	<p>中学校8校の教育環境の維持、管理運営を行った。 中学校の管理備品を購入し、教育活動を円滑に展開するため推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 報酬（学校用務員・給食補助員9人、スクールサポートスタッフ8校（コロナ消毒作業員12人）） 給料（学校用務正職員給料2人） 職員手当（学校用務正職員） 共済費（学校用務員・給食補助員社会保険料、労災保険料、学校用務正職員共済掛金） 報償費（卒業記念品） 旅費（学校用務員・給食補助員・スクールサポートスタッフ（コロナ消毒作業員）通勤費） 需用費（中学校管理運営事務費、維持費等） 役務費（中学校通信費等） 委託料（中学校校内清掃） 使用料及び賃借料（中学校モップ借上料） 備品購入費（中学校管理備品） 	C	C
		02	学校教育振興費				
			中学校教育振興費 (学びの継続)	88,052	<p>教材アプリやICT関連機器を購入し、ICT教育環境の向上を図った。また、機器の修理や保守管理を行った。 教育振興事業（ふるさとふれあい交流・特色ある学校づくり・野外活動・食育推進事業）を実施し教育諸活動の充実・活性化を図った。 準要保護、特別支援学級児童生徒の援助奨励を行い、該当者の認定と支給を行い、保護者負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 報酬（学習支援員7人） 共済費（学習支援員社会保険料、労災保険料） 旅費（学習支援員通勤費） 需用費（教育振興事業事務費、維持費、情報機器修繕等） 委託料（学校ネットワーク機器保守、校務用PC運用保守、タブレット端末運用支援業務等） 使用料及び賃借料（デジタル教科書ソフトウェア使用料、学習支援ソフト使用料、タブレット端末アプリ使用料、バス借上料等） 備品購入費（遠隔交流室機器、学校液晶ディスプレイ、中学校生徒図書購入費、理科振興備品等） 負担金補助及び交付金（中学校教育振興事業補助金、中学校長会等負担金、中学校部活動等大会補助金等） 扶助費（特別支援教育就学奨励費、要保護準要保護生徒援助費） 備品購入費（VR機器（バーチャル・リアリティ機器）購入費）（R3繰越分） 	C	C

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価
		03	学校建設費				
			中学校施設改修事業費 教育総務課	134,449	<p>学校側や地元の要望を受け、中学校施設の改修等を行い、安心・安全な環境の維持に努めた。 恵那市内中学校の校舎、屋内運動場の既設トイレについて衛生面、安全面の改善をするため、トイレ洋式化工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 恵那東中学校トイレ洋式化工事 (R3繰越分) 恵那北中学校トイレ洋式化工事 (R3繰越分) 恵那西中学校トイレ洋式化工事 (R3繰越分) 岩邑中学校トイレ洋式化工事 (R3繰越分) 山岡中学校トイレ洋式化工事 (R3繰越分) 上矢作中学校トイレ洋式化工事 (R3繰越分) 明智中学校トイレ洋式化工事 (R3繰越分) 	B	B
		04	幼稚園費				
		01	幼稚園費				
			私立幼稚園支援経費 (安心子育て) 幼児教育課	45,423	<p>幼児教育・保育の無償化制度による子育てのための施設等利用給付及び私立幼稚園の低所得世帯への負担軽減措置である実費徴収に係る補足給付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実費徴収に係る補足給付事業補助金 39人 ・施設等利用給付 142人 ・預かり保育 ・保育所・小中学校等給食費補助金 ・物価高騰支援事業 ・国庫、県費返還金 	C	C
		05	社会教育費				
		01	社会教育総務費				
			社会教育総務費 生涯学習課	65,491	<p>社会教育委員会を年7回開催し、地域学校協働活動の推進と家庭教育支援計画の進行管理を主題に審議を行った。地域学校協働活動推進員との合同会議による課題整理や、家庭教育支援計画の成果と課題の検証などを行い、事業の推進につなげた。 地域学校協働活動や家庭教育等において、専門知識や経験を有する社会教育指導員を雇用し、その活用を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員給与費 9人 ・社会教育委員報酬 14人 ・社会教育指導員報酬 4人 ・共済費 ・旅費 (会計年度任用職員通勤費、社会教育委員交通費) ・需用費 (消耗品費) ・使用料 (駐車場料金) ・負担金補助及び交付金 岐阜県社会教育委員連絡協議会郡市分担金 他 恵那市生活学校運営補助金 	C	C
		02	生涯学習費				
			中央公民館講座運営事業費 (学びの継続) 生涯学習課	3,747	<p>三学のまち推進委員会を年3回開催し、三学のまち推進計画の進行管理や各地域における三学のまちづくり事業の成果と課題の検証を行った。 中央公民館と市民会館において市民講座を開講し、学習機会の提供と生涯学習団体の育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三学のまち推進委員報酬 14人 ・報償費 (市民講座講師謝礼、乳幼児学級講師謝礼) ・旅費 (東海北陸公民館大会旅費、三学のまち推進委員交通費) ・需用費 (市民講座、乳幼児学級、こどもフェスタ消耗品費等) ・役務費 (郵便料、クリーニング料) ・委託料 (オンライン特別市民講座開催業務、市民講座託児業務) ・使用料 (視察料金) ・負担金補助及び交付金 (岐阜県公民館連合会負担金 他) 	C	C
			コミュニティセンター講座運営事業費 (学びの継続) 生涯学習課	64,895	<p>市民三学運動を推進するため、各コミュニティセンターに塾長と主事を配置し、地域のまちづくりと生涯学習の一体的な推進を図った。 各コミュニティセンターにおいて、市民講座や乳幼児学級を企画運営し、学習機会を提供することで、市民の学習意欲に応えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 (塾長、主事、運営補助、夜間管理) ・共済費 (塾長、主事) ・報償費 (市民講座講師謝礼、乳幼児学級講師謝礼) ・旅費 (通勤費) ・需用費 (市民講座、乳幼児学級消耗品費等) 	C	C
			人権尊重教育事業費 (学びの継続) 生涯学習課	15	<p>市民に対し人権問題、とりわけ部落差別 (同和問題) の解消に向けた理解を深めるため人権同和講演会を開催した。関係団体や学校、行政関係者など110人の参加があり、意識啓発が図られた。 ネットハラスメントや性の多様性など現代的課題への理解を深めるため、研修に参加し見識を深めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 (講師謝礼) 	C	C

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価
			三学のまち推進事業費 (学びの継続)	21,833	<p>市内13地域に組織した市民三学地域委員会による「市民三学地域塾」を実施し、学びを通じた地域課題の解決に寄与した。</p> <p>市内13地域で地域学校協働活動を実施し、推進員13人を委嘱し、学校を核とした地域づくりの推進を図った。地域の特色に応じた活動が展開された。</p> <p>三学のまち講座や大学連携講座、先人顕彰講座を実施し、市民へ学習機会を提供した。</p> <p>先人顕彰事業として、エッセイと短歌の公募賞「下田歌子賞」、嚶鳴協議会の嚶鳴フォーラムin恵那2022を開催した。</p> <p>先人顕彰拠点施設の整備及び運営の検討を行い、地域協議を進めると共に、旧岩村振興事務所の建物調査委託及び展示施設のイメージデザイン作成委託を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費（講師謝礼、地域学校協働活動推進員謝礼） ・旅費 ・需用費（消耗品費、市民大学ガイドブック印刷製本費等） ・役務費（郵便料、傷害保険料、新聞折込料等） ・委託料 <p>嚶鳴フォーラム開催支援業務 旧岩村振興事務所現況調査業務 先人顕彰拠点施設デザイン等作成業務 嚶鳴フォーラム配信業務他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・借上料（嚶鳴フォーラム貸切バス代） ・負担金補助及び交付金 <p>三学のまちづくり支援事業補助金 第20回下田歌子賞補助金 嚶鳴フォーラム実行委員会補助金 先人顕彰団体活動補助金 偉人マンガ製作実行委員会補助金 嚶鳴協議会負担金 他</p>	B	B
			生涯学習課				
			青少年育成事業費（学びの継続）	8,501	<p>青少年育成推進員を委嘱し、青少年育成市民会議の運営及び部会活動を通じて青少年の健全育成を図った。少年の主張大会や街頭啓発活動、推進員研修会、広報紙の発行などを行った。</p> <p>民法改正による成年年齢引き下げにより、名称を成人式から「二十歳を祝う会 恵成式」に改称し、1月8日に式典を開催した。従来通り20歳を対象とし、対象者523人のうち467人が参加した。</p> <p>放課後子ども教室を市内11小学校区で実施した。平日の放課後や休日、夏休みを活用して、文化活動や軽スポーツなどの様々な活動を行った。地域の大人たちの協力支援を得て子どもたちの社会性の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念品（二十歳を祝う会記念品） ・報償費（青少年育成市民会議推進員、放課後子ども教室謝礼等） ・需用費（放課後子ども教室、二十歳を祝う会消耗品費等） ・役務費（郵便料、電話料、放課後子ども教室保険料） ・委託費（二十歳を祝う会記念写真作成業務 他） ・負担金及び交付金 <p>恵那市青少年育成市民会議負担金 恵那市子ども会指導者育成連絡協議会補助金 県青少年育成推進指導員恵那地区連絡協議会分担金 他</p>	C	C
			生涯学習課				
		03	文化振興費				
			伝統芸能保存伝承事業費 (歴史文化)	5,838	<p>伝統保存文化育成事業、伝統芸能大会補助金等に助成を行い、芸術文化の振興と伝統芸能の保存伝承活動への支援を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 ・負担金補助及び交付金 <p>恵那市伝統芸能大会補助金 文化振興会伝統保存文化育成事業 地芝居小屋活性化事業補助金 いわむら城址薪能補助金 岐阜県獅子芝居公演出演負担金</p>	C	C
			生涯学習課				

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価
			文化財の調査・保存・活用事業費 (歴史文化)	108,802	<p>国選定の文化財である岩村町本通り重要伝統的建造物群保存地区の保存・活用事業として、地区内の建造物等の修理・修景工事に対する補助を行った。</p> <p>国史跡正家廃寺跡の切株処理、岩村城の登城路整備、明治天皇大井行在所の駐車場整備など、文化財の保存と活用に努めた。</p> <p>岩村町本通り町屋活用施設6館と旧三宅家は指定管理、各資料館は委託により管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員報酬(文化財管理学芸員、事務職員) ・共済費(会計年度任用職員) ・報償費(文化財現地指導等) ・旅費(会計年度任用職員、文化財現地指導等) ・需用費(文化財修繕) ・役務費(通信運搬料等) ・委託料 <p>岩村町本通り町屋活用施設指定管理業務 旧三宅家指定管理業務 岩村歴史資料館管理業務 中山道ひし屋資料館管理業務 明治天皇大井行在所管理業務 松くい虫駆除促進事業(薬剤樹幹注入) 正家廃寺枯損木伐採 岩村歴史資料館等夜間警備業務他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用料及び賃借料(土地借上料等) ・工事請負費 <p>岩村城登城路整備 明治天皇大井行在所駐車場整備 土佐屋木塚改築工事 他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原材料費 ・備品購入費(市史編さんコピー機等) ・負担金補助及び交付金 <p>伝建地区保存修理事業(4件) 岩村町秋祭り行事補助金 岐阜県文化財保護協会費等</p>	C	C
			文化芸術振興事業費 (豊かな暮らし)	32,782	<p>市文化祭、恵那文化会館・かえでホール自主文化事業を公益財団法人恵那市文化振興会に委託し、芸術文化の振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 <p>恵那文化会館・かえでホール自主文化事業開催業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金補助及び交付金 <p>文化振興会育成事業補助金</p>	C	C
04 文化施設費							
			明智かえでホール管理運営経費	10,980	<p>かえでホールの運営・維持管理を行った。</p> <p>明智かえでホール利用状況 開館日数 296日 延べ利用者数 6,252人(ホール3,532人、会議室等2,720人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 <p>施設修繕料 光熱水費、消耗品費 他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役務費(電話料金) ・委託費 <p>窓口業務 ホール音響照明機器舞台機構保守点検業務 空調設備保守点検業務 舞台設備保守点検業務 施設清掃業務 他 487</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用料及び賃借料(土地借上料 他) ・備品購入費(PC) 	C	C
			恵那文化センター管理経費	92,557	<p>市民の芸術、文化にふれあい親しむ場の提供及び生涯学習活動の拠点施設として適正な管理運営に努めた。</p> <p>文化センター利用状況 開館日数 296日 延べ利用者数 114,349人 (文化会館79,581人、中央公民館34,768人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員給与費 4人 ・需用費 <p>施設修繕料 光熱水費、燃料費、消耗品費 他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役務費(電話料金 他) ・委託料 <p>舞台運営業務 施設清掃、夜間管理、夜間防犯業務 他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用料及び賃借料 ・公課費 <p>自動車重量税</p>	C	C

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価		
			市民会館管理費	9,876	<p>コミュニティ活動や生涯学習の推進を図るため、コミュニティ施設、多目的施設の一体的な管理運営を行った。</p> <p>開館日数 296日 (2,003件) 延べ利用者数 26,875人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 施設修繕料 印刷製本費、光熱水費、消耗品費 他 ・役務費 (電話料金 他) ・委託費 夜間管理業務 施設清掃業務 エレベーター点検業務 他 ・使用料及び賃借料 (土地借上料 他) ・工事請負費 	C	C		
			生涯学習課						
			05 図書館費						
			図書購入手業費 (学びの継続)	12,684	<p>郷土資料、浮世絵等、特色のある図書購入を行うとともに、利用者の要望に応じ、幅広い分野の図書資料購入に努めた。</p> <p>(蔵書冊数:248,875冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書購入費 (5,337冊) ・需用費 (新聞、雑誌、消耗品等) 	C	C		
			生涯学習課						
			読書習慣づくり事業費 (学びの継続)	326	<p>7ヶ月教室時に、赤ちゃんと絵本と共に過ごす大切さを伝え、絵本をプレゼントするブックスタート事業を図書館ボランティアとともに実施し、親子で本に親しむきっかけ作りを行った。</p> <p>3歳児に読書手帳を配布し、50冊を読むと絵本をプレゼントするファーストメッセージ事業を行い、親子で多くの本と親しむ習慣づくりを進めた。また、セカンドメッセージ事業として、小学1年生に子どもの好きな本リストを配布し、成長に合わせた子どもの読書活動の推進を図った。</p> <p>ブックスタート実施回数 21回 実施人数 222人 幼児用読書手帳絵本引き換え人数 44人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 (印刷製本・消耗品等) 	C	C		
			生涯学習課						
			読書環境推進事業費 (学びの継続)	1,529	<p>図書館サポーターと連携して、読書に親しむ機会づくりを行った。</p> <p>おはなし会97回、参加者延べ936人、子ども向けイベント9回、読み聞かせ講座等の講座・講演会10回、図書館マルシェ2回、古本市を開催した。また、地域の読書活動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 (読書活動推進委託) ・負担金補助及び交付金 (読書活動補助金) 東野おはなしの会ちんぷい たけなみブックフレンドきつつき おはなしの会やまびこ くしはらブックサポーター ブックサポーターかみやはぎ 	C	C		
			生涯学習課						
			図書館運営経費	96,261	<p>生涯学習の拠点施設として、施設の運営、管理を行うとともに、本に触れ合う機会を提供し、読書への関心を高める活動を実施した。</p> <p>企画展示16回、講座や公演などのイベントを18回実施した。</p> <p>開館日数 285日 来館者数 120,085人 貸出利用人数 53,090人 貸出利用冊数 260,316冊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員給与費 (一般職員3人・図書館司書16人) ・共済費 ・報償費 (機関車清掃謝礼等) ・旅費 ・需用費 光熱水費 消耗品費 修繕料 印刷製本費 燃料費 ・役務費 ・委託料 (保守委託・業務委託) ・使用料及び賃借料 ・負担金補助及び交付金 (諸団体負担金) ・積立金 (基金積立金) 	C	C		
			生涯学習課						
			06 美術館費						
			美術館管理運営経費 (歴史文化)	83,220	<p>公益財団法人中山道広重美術館に指定管理委託を行い適正な管理運営に努めた。</p> <p>浮世絵を中心とした特別企画展を3回、企画展を5回開催した。この他に講座の開講や子ども版画コンクールなどの教育普及事業も実施した。</p> <p>毎週金曜日に実施している美術館のスポンサー制度「フリーフライデー」に、毎週水曜日を「フリーウエズデー」として加え、全入館者の観覧料を無料とした。制度により、より多くの方が来館しやすい環境を整えるとともに、スポンサー企業のイメージ向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 (指定管理業務) ・工事請負費 (外部改修工事、監視カメラ改修工事) ・負担金補助及び交付金 (美術館運営事業補助金) 	C	C		
			生涯学習課						

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価	
06	保健体育費							
	01	スポーツ推進費						
			生涯スポーツ推進事業費 (豊かな暮らし)	9,356	<p>中部大学と連携した「こども園運動プログラム」を実施し、市内こども園を対象に幼児期から日常的に運動に親しむ、環境づくりを推進した。</p> <p>オリンピックの青戸慎司氏を講師に招き、市内小学校全14校でかけっこ教室を実施した。また、市内小学生への公募による教室を1回開催した。</p> <p>スポーツ人口の増加や健康増進に努めることを目的に、体育連盟にスポーツ教室等を委託し、各種スポーツ教室、トレーニング講習会、まきがね健幸運動教室等を実施した。</p> <p>生涯スポーツを推進するため、スポーツ少年団9団、少年スポーツ活動団体12種目団体の活動に対し支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 (かけっこ教室講師報酬等) ・需用費 ・役務費 (FC岐阜メインスタンドパナー広告掲出) ・委託料 <p>スポーツ教室等運営業務 こども園運動プログラム運用指導業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 ・負担金 (BG財団 活動器材 (SUP) の配備に係る負担金) 	B	B	
			地域スポーツ推進事業費 (豊かな暮らし)	14,005	<p>市民体育大会等の運営を恵那市体育連盟に委託し、18種目を開催し1,341人の参加があった。</p> <p>スポーツを推進する団体として、各地区の体育協会等へ活動支援のため補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 (スポーツ推進委員 26人) ・需用費等 ・役務費 (スポーツ推進委員スポーツ安全保険等) ・委託料 (市民体育大会及び各種大会運営業務) ・負担金 ・補助金 (13地区体育協会等活動補助金) 	C	C	
			競技力向上推進事業費 (豊かな暮らし)	4,874	<p>競技力の向上を目指し、各競技団体の育成費の助成を行った。</p> <p>近隣の大学運動部と連携し、中学生を対象にした卓球教室、ソフトボール教室、野球教室を開催し、競技力の向上を図った。</p> <p>管理栄養士・名古屋グランパス栄養アドバイザーの森裕子氏を講師に招き、スポーツの試合前後に行う栄養補給や疲労回復などスポーツを行う子どもの食事に関する講話を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 (スポーツ栄養セミナー等) ・需用費 ・補助金 <p>競技力向上補助事業 恵那市長杯スピードスケート競技開催補助事業 全日本選抜スピードスケート競技会恵那大会 中山道東濃駅伝競走大会協賛金</p>	C	C	
			スポーツツーリズム推進事業費 (訪れたいまち)	14,949	<p>4年振りに、第37回日本大正村クロスカントリーを開催し1,278人の参加申込があった。</p> <p>4年振りの開催に向け、第20回記念恵那峡ハーフマラソン大会の開催準備を行った。(参加申込者数 1,572人)</p> <p>令和3年7月にポーランドカヌーチームが笠置峡ボート・カヌー場にて東京2020オリンピック事前キャンプを実施したことを記念して、笠置峡ボート・カヌー場駐車場に記念碑を設置し、式典を開催した。来場した駐日ポーランド共和国大使は「恵那市の厚いおもてなしのおかげでメダリストが6名誕生した。今後もポーランドと恵那市の関係が発展していくことを願っています。」と謝辞を述べた。</p> <p>スケート競技の普及・発展のため、ソチオリンピックフィギュアスケート日本代表の村上佳菜子氏を招き、スケート教室及びトークショーを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 ・委託料 <p>恵那峡ハーフマラソン大会実施業務 日本大正村クロスカントリー大会実施業務 恵那スケート場普及推進業務 その他業務委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 <p>日本大正村クロスカントリー補助事業 恵那峡ハーフマラソン大会補助事業 新型コロナウイルス感染対策事業 (日本大正村クロスカントリー、恵那峡ハーフマラソン関係)</p>	B	B	
			02 スポーツ推進総務費					
		スポーツ推進一般経費	47,823	<p>スポーツ推進審議会を2回開催し、スポーツ推進計画後期計画の進捗管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 (スポーツ推進審議会委員 11人) ・職員給与費 7人 ・旅費 (スポーツ推進審議会交通費等) ・需用費 (燃料代等) ・役務費 ・負担金 	C	C		

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価																												
		03	スポーツ施設費																																
			スポーツ施設管理経費	115,198	<p>社会体育施設、学校開放施設を市民が安心安全に利用できるような施設の適正な維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 ・需用費（施設修繕、消耗品、光熱水費等） ・役務費（設備保険料、浄化槽法定検査手数料） ・委託料 <p>指定管理料 まきがね公園施設等 山岡地区 明智地区 上矢作プール</p> <p>保守点検委託料等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地賃借料 まきがね公園 明智BG海洋センター ・工事請負費 ・原材料費（学校グラウンド補充用山砂等） ・負担金 ・備品購入費 ・工事請負費 上矢作体育館玄関建屋雨漏り修繕工事（R3繰越分） 	C	C																												
			スポーツ課																																
			スケート場維持管理経費	121,334	<p>新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、適正な管理運営と利用促進に努めた。</p> <p>夏季は夕涼みインライン、フットサル大会等を開催し、冬季は村上佳菜子氏のスケート教室やスケート競技会等を開催し、施設の利用やスケートの普及を行った。</p> <p>年間利用者数42,383人（前年度比3,699人減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員報酬等 ・報償費（各種教室講師謝礼） ・需用費 燃料費（A重油・LPガス等） 光熱水費 修繕費（ボイラーラインポンプ修繕等） その他印刷製本費、消耗品費等 ・役務費（検査料、電話代等） ・委託料（整氷管理、施設管理、保守点検等） ・使用料及び賃借料（スケート貸靴使用料等） 	C	C																												
			スポーツ課																																
		04	学校保健費																																
			学校保健経費	33,072	<p>児童生徒の心身の健康保持増進を図るための各種健診及び施設の検査を行った。</p> <p>災害共済給付事業を実施した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症予防のため保健衛生の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（学校医等報酬、就学時健診等報酬） ・報償費（歯科衛生士派遣謝礼、腎臓健診判定委員会委員謝礼） ・需用費（保健用消耗品、新型コロナウイルス感染症予防衛生品） ・役務費（児童生徒健診手数料、教職員健康診断手数料、水質検査等環境衛生手数料等） ・委託料（教職員ストレス調査等） ・備品購入費（歯科健診用滅菌機） ・負担金補助及び交付金（スポーツ振興センター負担金、各種団体負担金、学校医負担金） 	C	C																												
			学校教育課																																
		05	学校給食費																																
			学校給食センター一般経費	3,886	<p>恵那市内の給食センター3施設の適正な運営に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（学校給食運営委員会） 4人 ・学校給食費口座振替手数料 ・岩村給食センター光熱水費等 ・アレルギー対応帳票変更等 ・給食費補助金 	C	C																												
			教育総務課																																
			恵那市学校給食センター維持運営費	397,550	<p>児童生徒の健康増進と体位向上、食育の推進を図るため、安全安心でバランスのとれた学校給食を提供した。また、施設の適正な維持管理に努めた。</p> <p>新型コロナウイルスや世界情勢関係等の影響による賄材料費高騰の支援として、9月から、毎週1日を恵那産の食材を使用又は市内業者から調達を行う「エーナ給食費」を設け、更に1月から3月は給食費を全額支援し家計への負担軽減を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>給食実施状況</th> <th>校数</th> <th>給食日数</th> <th>給食数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>9校</td> <td>198日</td> <td>357,511食</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>3校</td> <td>194日</td> <td>181,497食</td> </tr> <tr> <td>こども園</td> <td>2園</td> <td>197日</td> <td>19,486食</td> </tr> <tr> <td>恵那特支</td> <td>1校</td> <td>193日</td> <td>39,848食</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td>7,098食</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15校</td> <td></td> <td>605,440食</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・職員給与費 2人 ・報酬等 3人 ・給食賄材料費 ・給食調理配送業務委託料等 ・光熱水費 ・修繕料 ・一般経費（施設維持費等） 	給食実施状況	校数	給食日数	給食数	小学校	9校	198日	357,511食	中学校	3校	194日	181,497食	こども園	2園	197日	19,486食	恵那特支	1校	193日	39,848食	その他			7,098食	合計	15校		605,440食	B	B
給食実施状況	校数	給食日数	給食数																																
小学校	9校	198日	357,511食																																
中学校	3校	194日	181,497食																																
こども園	2園	197日	19,486食																																
恵那特支	1校	193日	39,848食																																
その他			7,098食																																
合計	15校		605,440食																																
			教育総務課																																

款	項	目	事業名・担当課	決算額 (千円)	成果実績	評価	総合評価																								
			山岡学校給食センター維持運営費 教育総務課	126,097	<p>児童生徒の健康増進と体位向上、食育の推進を図るため、安心安全でバランスの取れた学校給食を提供した。また、施設の適正な維持管理に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>給食実施状況</th> <th>校数</th> <th>給食日数</th> <th>給食数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>2校</td> <td>199日</td> <td>79,082食</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>2校</td> <td>199日</td> <td>43,201食</td> </tr> <tr> <td>こども園</td> <td>2園</td> <td>218日</td> <td>38,067食</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>221日</td> <td>4,010食</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6校</td> <td></td> <td>164,360食</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・職員給与費 2人 ・給食賄材料費 ・給食調理配送業務委託料等 ・備品購入費 330 ・一般経費（維持管理費） 	給食実施状況	校数	給食日数	給食数	小学校	2校	199日	79,082食	中学校	2校	199日	43,201食	こども園	2園	218日	38,067食	その他		221日	4,010食	合計	6校		164,360食	C	C
給食実施状況	校数	給食日数	給食数																												
小学校	2校	199日	79,082食																												
中学校	2校	199日	43,201食																												
こども園	2園	218日	38,067食																												
その他		221日	4,010食																												
合計	6校		164,360食																												
			明智学校給食センター維持運営費 教育総務課	118,601	<p>児童生徒の健康増進と体位向上、食育の推進を図るため、安全安心でバランスのとれた学校給食を提供した。また、施設の適正な維持管理に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>給食実施状況</th> <th>校数</th> <th>給食日数</th> <th>給食数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>3校</td> <td>196日</td> <td>58,529食</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>3校</td> <td>196日</td> <td>41,192食</td> </tr> <tr> <td>こども園</td> <td>3園</td> <td>222日</td> <td>20,429食</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td>3,438食</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9校</td> <td></td> <td>123,588食</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・職員給与費 1人 ・給食賄材料費 ・調理配送業務委託料 ・一般経費（維持管理費） 	給食実施状況	校数	給食日数	給食数	小学校	3校	196日	58,529食	中学校	3校	196日	41,192食	こども園	3園	222日	20,429食	その他			3,438食	合計	9校		123,588食	C	C
給食実施状況	校数	給食日数	給食数																												
小学校	3校	196日	58,529食																												
中学校	3校	196日	41,192食																												
こども園	3園	222日	20,429食																												
その他			3,438食																												
合計	9校		123,588食																												

【事務事業の執行状況に関する事項の教育行政評価委員会からの意見】

◆高等教育振興費

- ・恵那南高校に明知鉄道で通学する生徒に定期券の半額補助を継続的に行われていることは大切なことである。明知鉄道の利用数を増やせる手だてともなっている。恵那南高校の存続を図る目的もある。このことを高校の職員は理解しているのか。理解した上で教育活動を行ってほしい。
- ・恵那南高校で、進学から就労までの卒業後の進路に応じて、生徒のニーズに合致するように、特色ある教育活動が工夫されており、この学校で多くの生徒が学べるようになることを期待するところである。それが可能となるよう、自治体が数々の支援をおこなっていることは、大変に重要であると考ええる。今後も生徒にとって有益で特色のある教育活動がさらに充実するよう、支援が拡充されることを期待したい。
- ・明知鉄道は通学定期が高いということで非常に助かる制度だと思う。
- ・地元、恵那市は3校プラス恵那特別支援学校ということで存続していけるように市としても是非バックアップの形をしてほしい。
- ・恵那市の子は恵那の高等学校を卒業して将来的に恵那で就職できるような地元の出身者を育ててほしい。
- ・魅力ある人間づくりは必要。やっぱり魅力ある恵那市づくり、恵那市で雇用できる企業の誘致などを大切にして、恵那市に根づく人間、人づくりを市としてやってほしいと思う。

◆児童福祉費

- ・社会全体が厳しい状況の中（物価高）共働き家庭が増え、充実した環境で保育できることは良いことである。
- ・幼児一人ひとりの発達に応じた教育は大切なことであり、小さな子どもほど発達差が大きいので、きめ細かい子どもに応じた指導が求められる。4本の柱の取り組みについても同様である。そのためにも、加配保育教諭が配置されていることは嬉しい。今後、その数は増やさねばならないと思われる。
- ・安心、安全な生活環境を整えることは大変重要である。

- ・英語教育に力を注いでほしい。
- ・発達障がい児等を支援するために、加配保育教諭が大勢配置されるなど、手厚い対応がおこなわれており、素晴らしい。こども園での加配による手厚い支援と同様に、小学校でも同様の手厚い対応を望む保護者が多いと聞くが、そのあたりのバランスがうまくとれるよう、配慮をお願いしたい。
- ・少子高齢化が進み、毎年、お子さんの出生数が少ない、保育園の運動会も午前中だけでした。子どもを見る機会が非常に少ない。親以外の方が学校など自由に見学できる機会を作っていただきたい。
- ・子どもたちと大人、地域の人たちと触れ合う機会はとても大事ですので、検討していただきたい。

◆教育総務費

- ・スケート教室が継続的に行われていることで、スケートに興味を持つ子が増え、それがスケート選手に憧れることにつながる。カヌー、ボート場ができたことで笠岡地区の子どもだけでなく市内の子どもにも体験させたい。まずは、利用者を増やす手立てが必要である。
- ・弁護士との相談は増えてくると思う。教師が安心して教育活動ができるようにさらなる充実をしてほしい。そのためには相談しやすい体制を構築することが大切である。
- ・適応教室の利用は今後増えてくると思われるし、重要な教育の場でもある。そのためにも対応するだけでなく、あわせて例えば、不登校を含めた原因調査、指導法などの研究も必要となってくる。
- ・ふるさと学習読本の出版に関しては、恵那市の様々な特色について子ども達へと語り継ぐうえで重要な取組であると考えます。出版に際しては、多くの場合、一度きりの配本となるため、市内の特定の学年の児童生徒しか入手することができない。学校図書館への配置もなされているが、すべての児童がタブレットPCを利用して学習をしていることを考慮すると、PDFファイルなど、デジタルコンテンツとしての整備も視野に、出版について考慮をお願いしたい。

- ・スクールロイヤー制度ですが、これは先生方が弁護士さんに相談できる制度なのか、保護者も含めた学校の諸問題に対して相談できる制度なのか教えていただきたい。実際に制度を導入して、利用したケースがあったのか。
- ・地元の人で教員になりたい人に支援をしていくような、教員になりたい子への補助金をつけてあげるとか、将来的に考えて、地元の先生を増やしてほしい。

◆小学校・中学校費

- ・学校施設の瑕疵による事故が起きにくいように専門家によるものだけでなく、学校、こども園、市の施設の職員による日常の点検、月1～2回の定期点検、業者による点検など、関係方のきめ細かい管理が必要である。また、証拠となる点検簿などの保存は必要である。
- ・ICT教育にかかる教育の充実を図るための環境は整えられている。今後はICTを活用した教育内容や教育方法の充実を図るための教員の力量の向上を求める指導を進めてほしい。特にSNSなど、いじめ外部の悪影響に立ち向かえる子どもを育てる教育の充実をしてほしい。
- ・中学校では、教科によって特別教室で学習する割合が高くなるため、どの場所においてもタブレットPCを不自由なく使用できるよう、アクセスポイント増設について考慮していただきたい。
- ・新任教員がクラス担任をもった場合、どのような支援体制をとっているのか。
- ・軽度発達障がいのある児童に授業の雰囲気乱されていないか。
- ・こども園では、発達障がい児等を支援するために加配保育教諭が大勢配置され、手厚い対応がおこなわれているが、対象児童の就学に際しては、支援が手薄になることを心配する保護者があると聞く。こども園での手厚い支援と繋げて、支援のバランスが適切にとれるよう、小学校への加配職員の配置を考慮していただきたい。
- ・ICT教育については小学校での教育の基盤の上にさらなる充実をしてほしい。特にICTにかかる悪影響、危険さ（被害者になったり、加害者になったり）を理解させ正しい判断、対応できる子どもに育ててほしい。

- ・体力向上を図るための休み時間を活用した運動遊びでの充実を図ることは大切である。
- ・部活動の時間が減少し、運動クラブに所属している子としていない子の体力差が広がっている。全般的に体力は低下している。体力向上が基盤にあつてこそ充実した教育活動ができる。以前と比べてどうなっているのか調査をし、手立てを考える必要がある。
- ・三郷小学校の改修工事を見て感じたが、学習環境は施設整備も含めて非常に整ってきている。ただ、果たしていい環境の中で、子どもたちは、健全に恵那市の子どもとして育ってきているのかなというところを感じた。例えば教員の資質であるとか、充実した施設の中で触れ合いを持って子どもの未来を考えながら教育するということは、本当に進んでいるのかなと感じた。
- ・設備が整って、子どもたちもよい環境の中で勉強できる。しかし、友達関係や教員関係は果たしてどうなのかっていうのを検証していただいて、改善していただきたい。
- ・三郷小学校を見させていただいて、今時の小学校というか、中身が変わってたんだと改めて実感した。長島小学校と比べると雰囲気も違いますし、時代を感じる長島小学校かなという風を感じた。三郷小学校は中身が今風になって、きっと子どもたちも親さんも満足されると思った。
- ・大規模改修は順番にいろいろな学校が行われてきていると思います。昔は耐震が大きな目的であったと思いますが今回のように老朽化をしてきているところをインベーションしていく形の改修は非常にありがたいなということを職員、子どもたちも持っていると思う。
- ・とつても明るい状態になっているということ、色彩のこと、使い勝手、いろいろなところに工夫していただいている、子どもたちが学校に来る中で、学校へ行きたくなるというか、教育環境づくりの一面もあると思う。
- ・非常に計画的に学校の環境づくりがなされていると思った。トイレの洋式化についても非常に先進的に行われていて進んでいる。非常に教育環境を大切にしているなということ。10年間見てきて、着実に進められているということ、非常にありがたいと思う。

- ・便利になりすぎて、環境が良くなりすぎて子どもたちが将来困らないのか。どこを便利にして、どこが子どもを退化させていくのか考えながらやることも必要ではないかと思う。

◆社会教育費

- ・各コミュニティの活動は充実しているので自信をもって活動を推進してほしい。
- ・市民三学地域委員は各コミュニティにより人数が異なり、充て職か継続職かわからないが数年は継続するとよい。また委員会の回数についても、内容の充実を図るために考えてほしい。
- ・旧岩村振興事務所の整備は、佐藤一斎先生のものだけでなく、市内の歴史がわかる資料館を目指してほしい。
- ・社会教育委員会は各団体から推薦されて出ているが専門分野からの発言があり充実した会が行われている。テーマを明確にして社会教育の課題を一つ一つ解決していく努力をより一層してほしい。
- ・各コミュニティの三学委員は社会教育に携っているもので、地区社会教育委員として位置付けることを検討するとよい。
- ・三学委員が集まって頑張っているが、それぞれの地区で行っていることを広報していける専門の人が必要。いろいろと恵那市の良さを出そうと思うと、専属の人を各コミュニティに配属できるとコミュニティ活動がより一層充実していかないかなと思う。
- ・人権尊重教育はとても大切な教育であり、幼児や小学校低学年から人を大切にする教育を進めることが大切である。
- ・小さなうちから、環境問題を実感していただくような取り組みを社会教育の一環として行えるとよい。
- ・図書館活動について、小中学校の統計、幼稚園の統計を合わせるとかなり恵那市は読んでいる。三学の最初のところ、しっかり書で学ぶということをやっているからだと思う。

◆保健体育費

- ・小さい子どもほど環境によって運動を工夫して遊ぶことが多い。そのためにもいろいろな運動用具があるとよい。
- ・スポーツ課として恵那市の子ども達の体力の実態を把握して、対応策を練ってほしい。
- ・恵那のウィンタースポーツと言えばスケートである。スポーツ課としても宣伝に力をいれていただき、スケート場がずっと存続できるよう支援をしていただきたい。
- ・外で遊ぶ子どもをほとんど見かけなくなった。
塾通い、家の中で遊ぶ。スマホ、ネット等、多様化してきている。
- ・イベントごとのチラシが折り込みで入っていて市民としては嬉しいというか、自分の住んでいる市が全国的にアピールできる場所だというまちづくりを進めていただけると、すごく誇らしい恵那市になっていくと思う。魅力ある恵那市にしていただけると子どもたちも喜ぶと思う。

◆学校給食費

- ・給食については、丁寧に子ども一人一人に合わせたきめ細かい給食をやっておられるので、非常にありがたいと思っている。
- ・学校給食の「エーナ給食の日」について、子どもたちが食材の紹介も含めて結構楽しみにしている。お金がかかるのですが、地元のことをよく知るといふ点、こんな美味しいものができているのかと見直しをすることもあり、大事なことである。継続していただければと思う。

参 考 資 料

- 1 惠那市教育委員会点検評価実施要領
- 2 惠那市教育委員会組織図
- 3 令和4年度惠那市教育委員会提出議案等
- 4 惠那市教育行政評価委員

1 恵那市教育委員会点検評価実施要領

平成 21 年 7 月 24 日恵那市教育委員会告示第 14 号

(目的)

第 1 条 この要領は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号。以下「法」という。）第 26 条第 1 項に規定する点検及び評価について、必要な事項を定めるものとする。

(評価事項)

第 2 条 教育委員会は、前年度の次の各号に掲げる教育委員会の取組について点検及び評価を実施する。

(1) 教育委員会の活動状況に関する事項

ア 教育委員会の会議の実施状況

イ 教育委員会の調査活動の状況

(2) 事務事業の執行状況に関する事項

ア 主要施策の執行状況

イ 主要施策の執行による成果

(3) その他教育委員会が必要と認める事項

(点検評価の手順)

第 3 条 教育長は、前年度における前条第 1 号及び第 3 号に掲げる事項について、教育委員会会議等の点検及び評価（様式第 1 号）により、点検及び評価を行うものとする。

2 前年度における前条第 2 号に掲げる事項についての点検及び評価は、市が実施する決算報告により行うものとする。

3 教育長は、前 2 項の結果を教育委員会に報告する。

4 教育委員会は、前項の報告を基準として、点検及び評価を実施する。

(評価委員会の設置)

第 4 条 教育委員会は、法第 26 条第 2 項の規定により、同条第 1 項の点検及び評価を行うに当たって教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、恵那市教育行政評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第 5 条 委員会は、教育委員会の求めに応じ、第 3 条の点検及び評価を行うに当たり、意見を述べるものとする。

(委員)

第6条 委員会は、5人以内の委員で組織し、委員会の委員は、優れた識見を有する者その他教育委員会が適当と認める者のうちから教育委員会が委嘱する。

2 委員の任期は2年とし、再任されることができる。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第7条 委員会に、委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選による。

3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指定した委員がその職務を代理する。

(公表)

第8条 教育委員会は、法第26条第1項に規定する点検及び評価の結果に関する公表について、ホームページにより行うものとする。

(委任)

第9条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この告示は、告示の日から施行する。

附 則 (令和2年7月28日教委告示第13号)

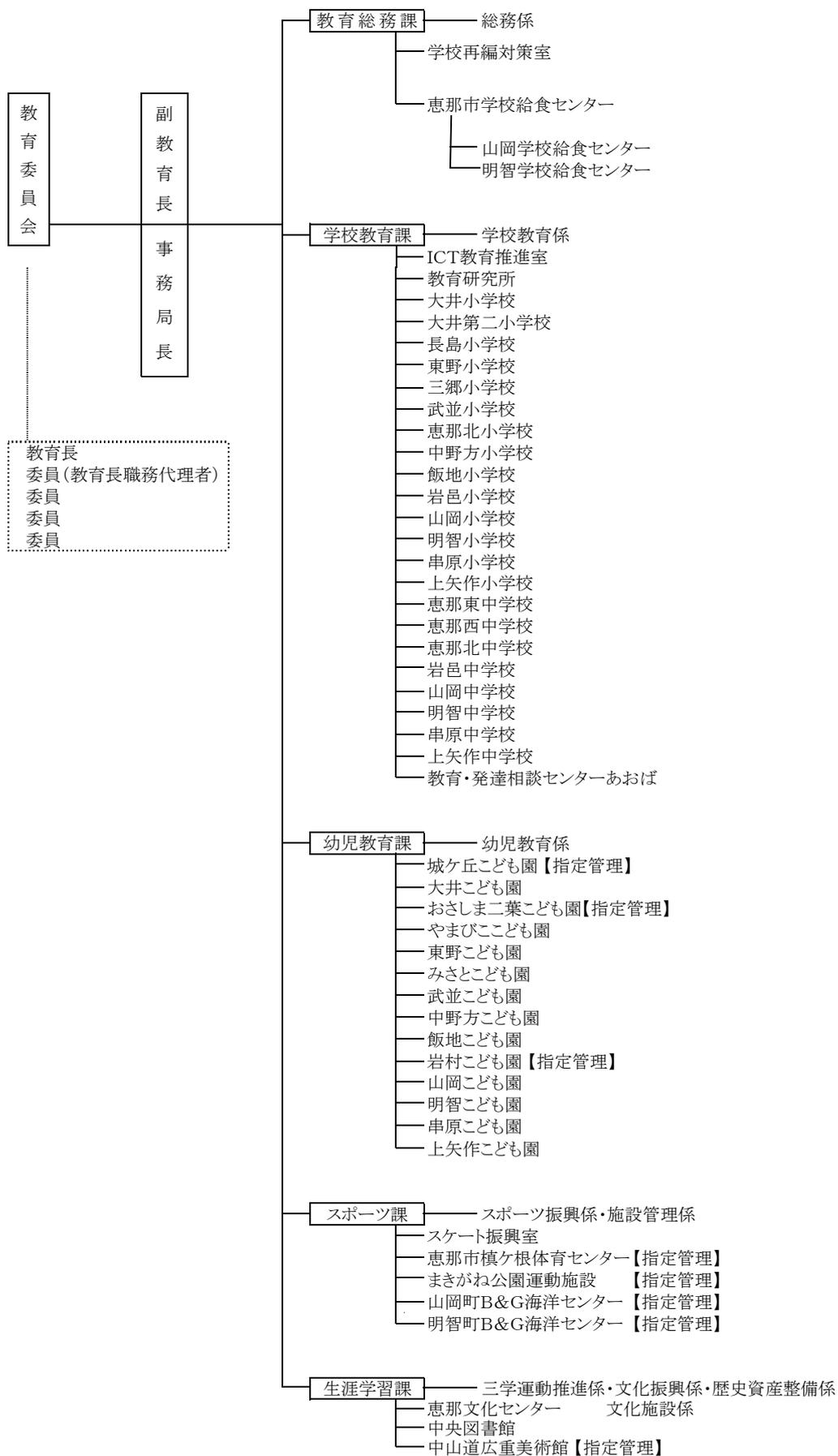
この告示は、告示の日から施行する。

様式第1号（第3条関係）

教育委員会会議等の点検及び評価

	実 績	内 容 ・ 成 果 ・ 課 題
教育委員会会議の実施状況		
調査活動等の状況		
その他の事項		

2 恵那市教育委員会の組織図



3 令和4年度恵那市教育委員会提出議案等について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等	
第5回定例会	令和4年4月28日	報告事項	報第1号 小学校かけっこ教室の開催について	
			報第2号 歌舞伎舞踊公演の開催について	
			報第3号 恵那市中央図書館での事故について	
			報第4号 令和4年度教育委員会重点目標について	
			報第5号 恵那市の園小中学校のトピック(5月)について	
			報第6号 恵那市中央図書館月別利用状況	
			報第7号 中山道広重美術館月別観覧者数	
			報第8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数	
			報第9号 令和4年度恵那市教育委員会定例会等開催日程(案)について	
			報第10号 5月の行事予定について	
			報第11号 3月分の後援申請について	
第6回定例会	令和4年5月26日	議第11号	恵那市教育環境等検討委員会設置要綱の制定について	
		議第12号	恵那市選奨生選考会規程の一部を改正する規程について	
		議第13号	令和4年度教科用図書東濃採択地区協議会の設置について	
		議第14号	恵那市岩村町本通り伝統的建造物群保存地区保存計画の改正について	
		議第15号	令和4年度6月補正予算(案)に関する意見について	
		報告事項	報第1号	契約の締結について
			報第2号	恵那市教育環境等検討委員会の設置について
			報第3号	令和4年度教育委員会重点目標について
			報第4号	恵那市の園小中学校のトピック(6月)について
			報第5号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第6号	中山道広重美術館月別観覧者数
報第7号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数			
報第8号	6月の行事予定について			
報第9号	4月分の後援申請について			
報第10号	コロナ関連の報告事項			
第7回定例会	令和4年6月28日	議第16号	恵那市教育委員会会議等点検及び評価について	
		議第17号	令和4年度6月補正予算(案)に関する意見について	
		報告事項	報第1号	給食賄材料費高騰による対応について
			報第2号	令和4年度教育委員会重点目標について
			報第3号	恵那市の園小中学校のトピック(7月)について
			報第4号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第5号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第6号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
報第7号	7月の行事予定について			
報第8号	5月分の後援申請について			

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
			報第9号 コロナ関連の報告事項
第8回定例会	令和4年7月28日	議第18号	令和5年度使用教科用図書の議決について
		報告事項	報第1号 「中学生と恵那市の未来を語る会」の開催について
			報第2号 恵那市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則について
			報第3号 ポーランドカヌーチームオリンピック事前キャンプ記念碑設置式典の開催について
			報第4号 ウォータースポーツ教室の開催について
			報第5号 笠置峡ボート・カヌー場での実業団チームの合宿の実施について
			報第6号 恵那文化センターのスプリンクラーの緊急修繕について
			報第7号 嚶鳴フォーラムin恵那2022について
			報第8号 恵那市指定文化財の県文化財指定について
			報第9号 県史跡岩村城跡登城路舗装工事について
			報第10号 旧岩村振興事務所の活用について
			報第11号 令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第12号 恵那市の園小中学校のトピック(8月)について
			報第13号 恵那市中央図書館月別利用状況
			報第14号 中山道広重美術館月別観覧者数
			報第15号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第16号 8月の行事予定について
			報第17号 6月分の後援申請について
報第18号 コロナ関連の報告事項			
第9回定例会	令和4年8月25日	議第19号	令和4年度9月補正予算(案)に関する意見について
		議第20号	恵那市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
		議第21号	恵那市市史編さん委員会設置要綱の制定について
		報告事項	報第1号 恵那市基金条例の一部改正について
			報第2号 恵那市貸付金の返還債務の免除に関する条例の一部改正について
			報第3号 恵那市教員修学資金貸付制度の創設について
			報第4号 こども園業務効率化のためのICT導入について
			報第5号 小規模保育事業所「C型ちゃお保育園」の開園について
			報第6号 総合防災訓練の実施について
			報第7号 明智町の移動手段の見直しについて
			報第8号 マイナンバーカードに係る窓口の体制整備について
			報第9号 2022健幸フェスタinえなの開催について
			報第10号 子育て支援商品券事業の実施について
報第11号 物価高騰による市内福祉事業所への支援について			
報第12号 原油価格等高騰に対する市内小規模企業者への支援について			
報第13号 8月10日豪雨に係る災害復旧について			

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
			報第14号 通学路安全対策実施計画の策定について 報第15号 令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について 報第16号 恵那市の園小中学校のトピック(9月)について 報第17号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第18号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第19号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第20号 9月の行事予定について 報第21号 7月分の後援申請について
第10回定例会	令和4年9月27日	議第22号	令和3年度恵那市教育委員会事務事業別点検及び評価について
		報告事項	報第1号 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について 報第2号 恵那市保育所等新型コロナウイルス感染症対策支援補助金交付要綱の制定について 報第3号 「新恵那市史 平成市町村合併20年史編(仮称)」の作成について 報第4号 まちづくり懇談会の報告について 報第5号 恵那市交通コンシェルジュの設置について 報第6号 恵那市国民健康保険山岡診療所の診療科閉鎖について 報第7号 映画「銀河鉄道の父」について 報第8号 フードドライブの実施について 報第9号 令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について 報第10号 恵那市の園小中学校のトピック(10月)について 報第11号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第12号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第13号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第14号 10月の行事予定について 報第15号 8月分の後援申請について 報第16号 コロナ関連の報告事項
第11回定例会	令和4年10月26日	議第23号	恵那市長島小学校検討委員会設置要綱の制定について
		議第24号	恵那市小中学校施設整備検討委員会設置要綱の制定について
		報告事項	報第1号 恵那市保育教諭修学資金貸付規則の一部改正について 報第2号 かけっこ教室の開催について 報第3号 嚶鳴フォーラムin恵那2022について 報第4号 旧岩村振興事務所の活用について 報第5号 新型コロナウイルスワクチンの接種について 報第6号 恵那産業EXPO2022の開催について 報第7号 令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について 報第8号 恵那市の園小中学校のトピック(11月)について 報第9号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第10号 中山道広重美術館月別観覧者数

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等	
			報第11号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数	
			報第12号 11月の行事予定について	
			報第13号 9月分の後援申請について	
第12回定例会	令和4年11月24日	議第25号	令和4年度12月補正予算(案)に関する意見について	
		報告事項	報第1号	恵那市教育委員会の委員の任命について
			報第2号	恵那市教育環境等検討委員会について
			報第3号	小中学校屋内運動場空調設備設置事業について
			報第4号	令和3年度教育委員会点検・評価報告書について
			報第5号	スクールロイヤー事業の導入について
			報第6号	物価高騰による私立保育所等への支援について
			報第7号	村上佳菜子氏によるスケート教室及びトークショーの開催について
			報第8号	児童及び生徒による快適な避難所をテーマにしたプレゼンテーションの実施について
			報第9号	介護人材育成修学資金貸付事業について
			報第10号	恵那市道路沿いの危険木伐採事業補助金の創設について
			報第11号	令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第12号	恵那市の園小中学校のトピック(12月)について
			報第13号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第14号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第15号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第16号	12月の行事予定について
			報第17号	10月の後援申請について
報第18号	コロナ関連の報告事項			
第13回定例会	令和4年12月22日	議第26号	恵那南地区中学校の統合について	
		議第27号	恵那市教育委員会個人情報保護法等施行規則の制定について	
		議第28号	令和4年度12月補正予算(案)に関する意見について	
		報告事項	報第1号	市内小中学生及び園児の給食費支援について
			報第2号	恵那市教育環境等検討委員会について
			報第3号	恵那市学校給食センターの新型コロナウイルス感染症による学校給食提供の縮小の報告について
			報第4号	第37回日本大正村クロスカントリー大会及び第20回記念恵那峡ハーフマラソン大会の開催について
			報第5号	第20回下田歌子賞表彰式について
			報第6号	「二十歳を祝う会 恵成式」の開催について
			報第7号	旧岩村振興事務所の活用について
報第8号	かえでホール使用許可書の公印の印影について			
報第9号	第69回全国民俗芸能大会出演報告について			
報第10号	出産・子育て応援給付等について			

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等	
			報第11号 令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について	
			報第12号 恵那市の園小中学校のトピック(1月)について	
			報第13号 恵那市中央図書館月別利用状況	
			報第14号 中山道広重美術館月別観覧者数	
			報第15号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数	
			報第16号 1月の行事予定について	
			報第17号 11月の後援申請について	
			報第18号 嚶鳴フォーラムin恵那2022 開催記録	
			報第19号 フォーラムエイト・ラリージャパン2022 開催記録	
			報第20号 児童・生徒による「快適な避難所」をテーマにしたプレゼンテーションについて	
第1回定例会	令和5年1月26日	議第1号	恵那市学校管理規則の一部改正について	
		協議事項	協第1号 令和5年度『恵那市の教育』(案)の意見聴取について	
		報告事項	報第1号	恵那南地区中学校再編について
			報第2号	恵那市長島小学校検討委員会の開催について
			報第3号	恵那市保育所・小中学校等給食費補助金交付要綱の制定について
			報第4号	恵那市保育所等物価高騰支援金交付要綱の制定について
			報第5号	地域学校協働活動の推進について(諮問)
			報第6号	第33回恵那市伝統芸能大会の開催について
			報第7号	令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第8号	恵那市の園小中学校のトピック(2月)について
			報第9号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第10号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第11号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第12号	2月の行事予定について
報第13号	12月の後援申請について			
第2回定例会	令和4年2月21日	議第2号	令和4年度3月補正予算(案)に関する意見について	
		議第3号	令和5年度恵那市予算(案)に関する意見について	
		協議事項	協第2号 令和5年度「恵那市の教育」(案)について	
		報告事項	報第1号	恵那南地区中学校再編について
			報第2号	恵那市教育・発達支援センター設置に伴う条例の制定について
			報第3号	「ICT教育らぼ」の新設について
			報第4号	恵那市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
			報第5号	恵那市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
報第6号	恵那市こども園管理規則の一部改正について			
報第7号	こども園園児ロッカー及び保育室床修繕について			

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
			報第8号 やまびここども園増築工事について
			報第9号 恵那市明智文化センター条例等の一部改正について
			報第10号 恵那市中山道広重美術館条例の一部改正について
			報第11号 旧岩村振興事務所の活用について
			報第12号 「心の書画家伊藤一樹 ライブペイント&講演会」の開催について
			報第13号 恵那市死者の情報の取扱いに関する条例の制定について
			報第14号 デジタル時代に対応した市民サービス提供に向けたICTインフラ整備について
			報第15号 令和4年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第16号 恵那市の園小中学校のトピック(3月)について
			報第17号 恵那市中央図書館月別利用状況
			報第18号 中山道広重美術館月別観覧者数
			報第19号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第20号 令和5年度教育委員会定例会等日程(案)について
			報第21号 3月の行事予定について
報第22号 1月分の後援申請について			
第3回臨時会	令和5年3月6日	議第4号	令和5年度教職員の人事について
第4回定例会	令和5年3月24日	議第5号	恵那市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
		議第6号	恵那市教育委員会死者の情報の取扱いに関する条例施行規則の制定について
		議第7号	恵那市児童等適応指導教室設置規則の廃止について
		議第8号	恵那市教育・発達支援センター条例施行規則の制定について
		議第9号	恵那市教育委員会が管理する公共施設に係る恵那市公共施設予約システムの利用に関する規則の制定について
		議第10号	恵那市スポーツ施設管理規則の一部改正について
		議第11号	恵那市まきがね公園管理規則の一部改正について
		議第12号	恵那市立学校施設開放規則の一部改正について
		報告事項	報第1号 恵那南地区中学校再編について
		報第2号 市内の教職員の処分について	
		報第3号 恵那市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する規則の一部改正について	
		報第4号 恵那市子ども・子育て支援法施行細則の一部改正について	
		報第5号 恵那市こども園給食費に関する規則の一部改正について	
		報第6号 恵那市延長保育事業実施要綱の一部改正について	
報第7号 恵那市預かり保育事業の実施に関する要綱の一部改正について			
報第8号 こども園評価結果について			
報第9号 恵那市学校部活動地域移行支援補助金交付要綱の制定について			
報第10号 恵那文化センター使用料規則の一部改正について 恵那市明智かえでホール管理規則の一部改正について			
報第11号 『マンガふるさとの偉人山本芳翠』の完成について			

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
			報第12号 行政組織の見直しについて
			報第13号 自主運行バス(明智町・上矢作町)の運行及び出発式について
			報第14号 令和4年度教育委員会重点目標の実績について
			報第15号 恵那市園小中学校のトピック(4月)について
			報第16号 恵那市中央図書館月別利用状況
			報第17号 中山道広重美術館月別観覧者数
			報第18号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第19号 令和5年度恵那市教職員受入式について
			報第20号 和4年度恵那市小中学校校長会の提言・要望の回答について
			報第21号 学童保育の状況について
			報第22号 4月の行事予定について
			報第23号 2月分の後援申請について

4 恵那市教育行政評価委員

(敬称略／氏名五十音)

役職名	氏 名	公 職 等
委員長	林 達夫	有識者
職務代理者	小木曾 信夫	地域自治区会長会議代表
委員	安藤 一博	恵那市小中学校校長会会長
委員	原 要	保護司
委員	山本 徳二	恵那市P T A連合会代表

令和5年度（令和4年度対象） 教育委員会点検・評価報告書

発行 恵那市教育委員会

〒509-7292 恵那市長島町正家一丁目1番地1

電話：(0573) 26-2111（内線）465

FAX：(0573) 26-2189